

大阪ガスのお問い合わせ先

| | | | | | |
|----------|------|------------------|----|-----|--------------|
| 大阪事業本部 | 〒650 | 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 | 電話 | 大阪 | 06(566)1122 |
| 南部事業本部 | 〒690 | 堺市住吉橋町2-2-19 | 電話 | 堺 | 0722(38)1131 |
| 和歌山支社 | 〒640 | 和歌山市本町1-5 | 電話 | 和歌山 | 0734(31)2481 |
| 北東部事業本部 | 〒576 | 東大阪市稲葉2-3-17 | 電話 | 河内 | 0729(62)1131 |
| 北部事業所 | 〒589 | 高槻市藤の里町3-9-6 | 電話 | 高槻 | 0726(71)0361 |
| 奈良支社 | 〒631 | 奈良市学園北2-4-1 | 電話 | 奈良 | 0742(44)1111 |
| 兵庫事業本部 | 〒650 | 神戸市中央区東川崎町1-8-2 | 電話 | 神戸 | 078(380)3100 |
| 姫路支社 | 〒670 | 姫路市神屋町4-8 | 電話 | 姫路 | 0792(85)2221 |
| 豊岡支社 | 〒668 | 豊岡市三坂町6-5-7 | 電話 | 豊岡 | 0796(23)2221 |
| 京滋事業本部 | 〒600 | 京都市下京区中徳寺薬田町1 | 電話 | 京都 | 075(311)7381 |
| 滋賀支社 | 〒526 | 草津市西大路町5-3-4 | 電話 | 草津 | 0775(62)5311 |
| 滋賀東支社 | 〒522 | 彦根市大東町1-2-11 | 電話 | 彦根 | 0749(22)3131 |
| 長浜営業センター | 〒526 | 長浜市南呉服町3-4 | 電話 | 長浜 | 0749(62)7171 |
| 本 社 | 〒541 | 大阪市中央区平野町4-1-2 | 電話 | 大阪 | 06(202)2221 |

大阪ガス株式会社

KGW9501LVCD1 S0696-2047

取扱説明書

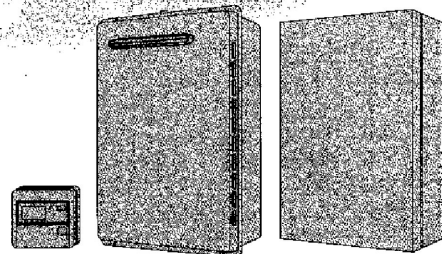
<BL認定品>

ガス給湯器

屋外式 33-780, 781, 782, 783, 784型

屋内式 33-785, 786型

型 式
 GW-16C3
 GW-16A3
 GW-16B3
 GW-16F3
 GW-16F4



このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

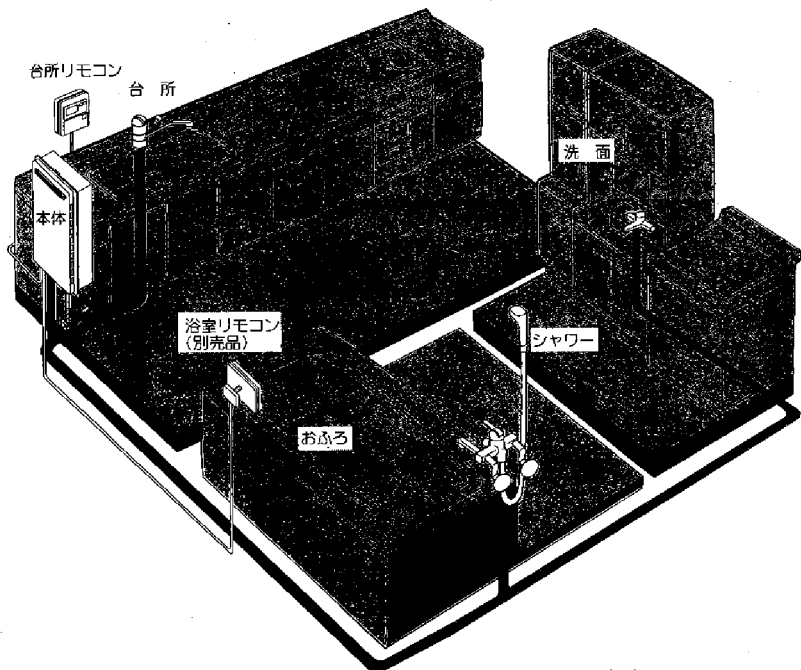
- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

大阪ガス

安定した湯温で快適なお湯生活!! 入浴が快適に!

- 軽量・コンパクト / 住まいの場所を取らず、すっきり設置。
- 万一の異常をお知らせするOKモニター付。

本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。



※本体のイラストは異なる場合があります。

この取扱説明書の本文中に出てくる「浴室リモコン」は、カタログなどで記載している「シャワーリモコン」と同じものをいいます。(ただし、38-780型のリモコンに限ります。)

もくじ

必ずご確認ください

| | ページ |
|-----------|-----|
| ● 安全上のご注意 | 4 |
| ● 使用上のお願い | 9 |

使いかた

| | ページ |
|---------------|-----|
| ● 初めてお使いになるとき | 11 |
| ● お湯の出しかた | 12 |
| ● お湯はりのしかた | 14 |
| ● 日常の点検とお手入れ | 18 |

必要なときにお読みください

| | ページ |
|----------------|-----|
| ● 故障かな? | 18 |
| ● 凍結予防について | 21 |
| ● 各部のなまえ | 24 |
| ● 仕様 | 28 |
| ● アフターサービスについて | 27 |

必ず

すぐ

もし

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|-------------|--|
| ⚠ 危険 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
| ⚠ 警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

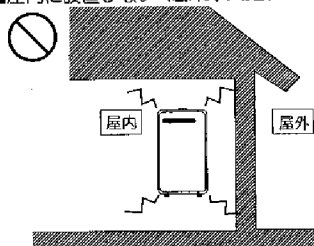
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

| | |
|--|----------------------------------|
| | このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
| | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| | この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

⚠ 危険

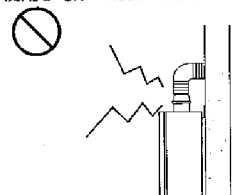
設置工事時のご注意

■屋内に設置しない（屋外式の場合）



燃焼排ガスが室内に漏れたり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

■給排気筒が外れたり、つまった状態で使用しない（給排気筒使用の場合）



燃焼排ガスが室内に漏れたり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

ガス漏れ時のご注意

■ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社へ連絡する



ガス栓を閉める



窓や戸を全開にする
(屋内式の場合)



もよりのガス会社に
連絡する（このとき
周辺の電話は使用しない）



そのままにしておく、引火し、爆発・火災の原因となります。

■ガス漏れ時は、絶対に火をつけた
り電気器具のスイッチの「入・切」
などはしない



火気禁止



引火し、爆発・火災の原因となります。

⚠ 警告

■お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にする



運転
切/入

（旅行など、長期間使用しない場合は凍結
予防のため水抜きを行なう（※22ページ
参照）

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

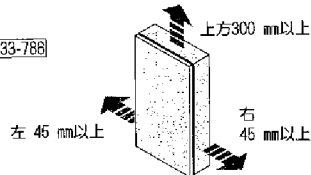
■燃えやすいものは離す



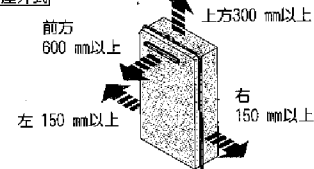
33-785



33-788



屋外式



上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因
となります。

必ず
ご確認ください

安全上のご注意

必ずお守りください

給湯・シャワー使用時のご注意

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する、また入浴時も湯温を確認する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



水割を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

■混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位置まで回す



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



やけど注意

急に熱い湯が出る場合があります。配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



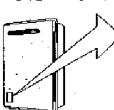
高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたりスイッチ「切」にされると冷水になりびっくりしてけがの原因となります。

■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



正常に機器が設置されないで火災や機器故障の原因となります。

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



ガス機器調剤器
型式
都市ガス用 ガス消費量
kW
(kcal/h)
電 源 AC100V 50Hz
製造年月(例:〇年×月製)→ 〇〇〇〇年×月-〇〇〇〇日
を示します。

他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない



火災の原因となります。

■増改築などにより屋内状態にしない(波板などにより囲いをしない)



正常な給排気ができなため異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

■給排気口(トップ)をおおわない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

警告

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

■電源プラグのほこりなどは定期的にこする



プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



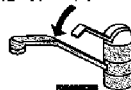
傷ついたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、なじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、突いたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う



給湯栓を閉める



運転スイッチを「切」にする



給水元栓・ガス栓を閉める



お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する

そのまましておくこと、火災の原因となります。

■屋外に設置しない(屋内式の場合。ただしパイプシャフト設置の場合は除く)



炎が風にあおられて火災の原因となったり、雨水などが入り、機器故障の原因となります。

■スプレー缶を給排気口(トップ)の前方に置かない、前方で使用しない



熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

必ず
ご確認ください

安全上のご注意

必ずお守りください

注意

■給湯・シャワー・お湯はり用として使用する

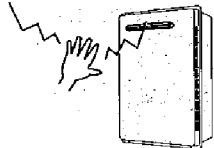


他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

■使用中や消火直後は、排気口(トップ)付近に触れない

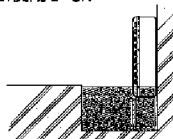


接触禁止



やけどの原因となります。

■排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。販売店にご相談ください。

■車両・船泊への設置はしない

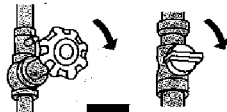


振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

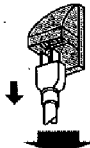
■点検・お手入れ時は次の手順に従う



給水元栓・ガス栓を閉める



電源プラグを抜く



機器が冷えてから行う
(⇒16ページ参照)

やけどや機器故障の原因となります。

■お客様自身で修理・分解・改造をしない(フロントカバーを外さない)



分解禁止



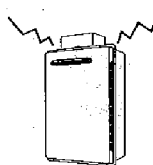
不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。販売店に依頼してください。

■機器内に長時間たまってた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない



健康を損なう恐れがあります。(雑用水としてお使いください。)

■機器の上ののったり、物をのせたりしない。



やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



確認を怠ると、機器の異常を早期に見えなくなります。

■凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する



水漏れによる床や壁などの損害は、お客様の負担となります。

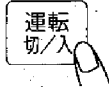
■アース接続されていることを確認する



漏電が生じた場合、感電の原因となります。アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

使用上のお願い

■使用後は運転スイッチを「切」にする



凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

■断水のときは、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

そのままにしておく、機器故障の原因となります。

■ソーラーシステム(太陽熱温水器)と接続する場合は次に従う

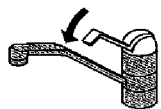
- ・50℃以下のお湯を使用する時は、リモコンの運転スイッチを「切」にして混合水栓で調節する
- ・入水温度が60℃を超えると沸騰防止装置により自動的に燃焼を停止します。(自動的に復帰します。)
- ・真空断熱型などでソーラーシステムからの出湯温度が60℃以下に調整できないものには接続しない

機器への給水温度によっては、湯温が設定温度にならない場合があります。

必ず
ご確認ください

使用上のお願い

■停電のときは、給湯栓を閉める



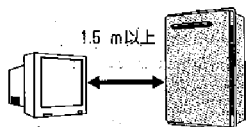
燃焼が停止し、水になります。

■台所リモコンは直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

■テレビやラジオとは1.5 m以上離す

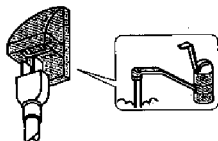


上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

■この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

■燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない



機器故障の原因となります。

■混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5℃)にする

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯(赤水など)が出る場合があります。

■混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選ぶ

機器作動不良の原因となります。

■水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

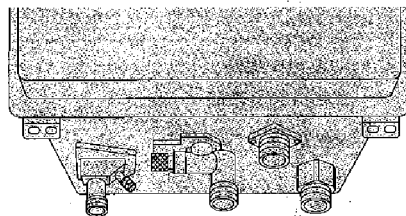
機器作動不良の原因となります。

■夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

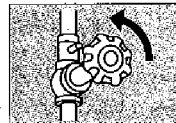
初めてお使いになるとき

※混合水栓のレバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明してあります。



■水の出ることを確かめる

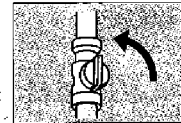
1



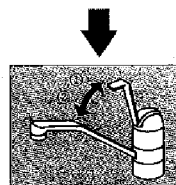
給水元栓を開ける

■ガスの開栓と通電を確かめる

2

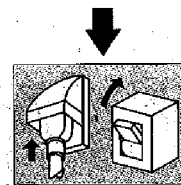


ガス栓を開ける



給湯栓を開ける

- ①開けて水を出し、
- ②閉める。

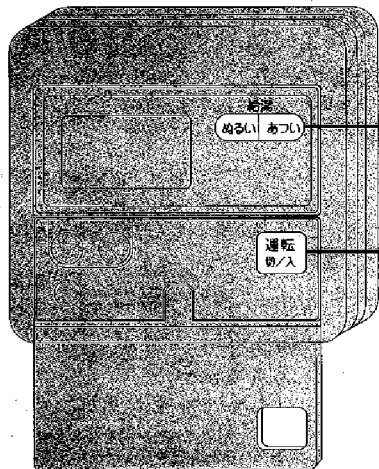


電源プラグを差し込むまたは、ブレーカを「入」にする

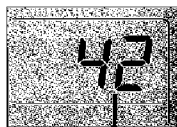
必ず
ご確認ください

すぐ
お使いください

お湯の出しかた (台所・洗面所)



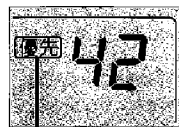
押す
(画面が表示していることを確かめる。)



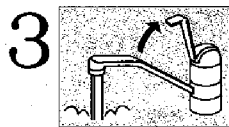
前回の給湯温度
●前回の温度が「75」のとき、安全のため「42」が点灯。



温度を設定する
●お湯の温度は約38~47℃の間と約60℃、約75℃で設定できます。



優先表示
(下記参照)

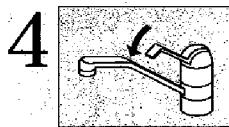


給湯栓を開ける
●「」が点灯。



給湯燃焼表示

■ 2回目以降は
▶前回と同じ温度の湯が出ます。



給湯栓を閉める
●「」が消灯。



- 設定温度が「75」のとき→安全のためブザーが鳴ります。
- 給湯栓を絞りすぎると→熱い湯が出たり、消火することがあります。
- 給湯温度は目安です。
- リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも約5Wの電力を消費しています。

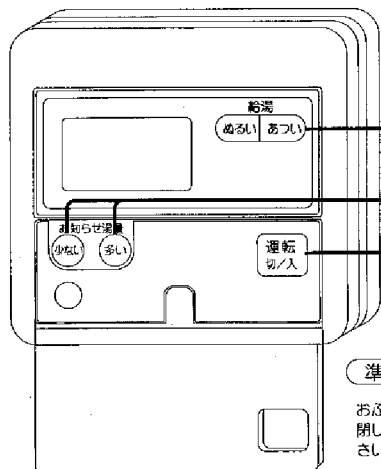


優先について (浴室リモコンがある場合)

- 優先表示(ランプ)の点灯している方のリモコンのみ、給湯温度を設定できます。
 - 優先の表示(ランプ)が消えているときは→浴室リモコンの優先スイッチを押す。
 - 優先スイッチは→押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。
 - 台所リモコンの「運転 切/入」を押す直し、「入」にすると→優先表示(ランプ)は必ず台所リモコンに移動します。
- ※他の給湯栓を使用中は、優先切替しないでください。やけどの原因となります。

すぐ
使いたいとき

お湯はりのしかた



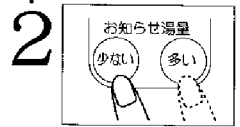
台所リモコン

準備

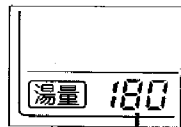
おふろの排水栓を閉じておいてください。



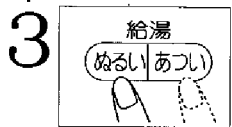
押す
(画面が表示していることを確かめる。)



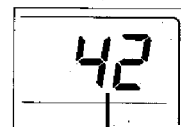
湯量を設定する
 ●約10 L、100～360 L (20 Lきざみ)、および500 Lに設定できます。



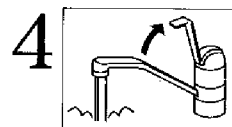
湯量表示



温度を設定する
 ●約38℃～47℃の間と約80℃、約75℃で設定できます。



温度表示

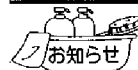


給湯栓を開ける
 ●「J」が点灯。



すぐ使いたいとき

- お湯はり完了すると
→プザーでお知らせします。給湯栓を開けてください。
- 途中で消火するとき、止めるとき
→給湯栓を開けてください。



お知らせ ●給湯栓をいったん閉め、再度開けると
→新たに設定量のお湯が出るまでプザーはなりません。



お知らせ ●お湯はり中、他の給湯栓を開けると
→おふろの湯量が少なくなります。



日常の点検とお手入れ

次の要領で定期的に行なってください。

お手入れの方法

本 体

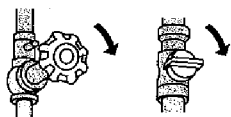
⚠ 注意

給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なう

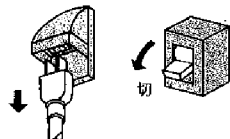
1 運転スイッチを「切」にする



2 給水元栓とガス栓を閉める



3 電源プラグを抜く、またはブレーカを「切」にする



4 機器が冷えたら右記の要領で行なう

本 体

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



リモコン

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。

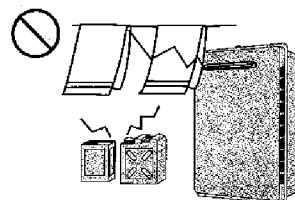


浴そう・洗面台

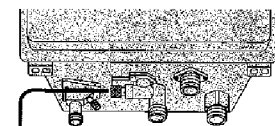
浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して青く変色することがあります。

点検の方法

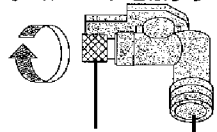
- 機器の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？



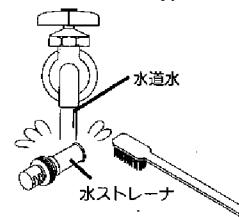
給水側水ストレーナ



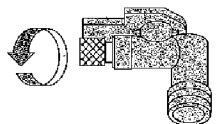
1 給水接続口にある水ストレーナをはずす



2 水ストレーナ 給水接続口 歯ブラシなどで洗う



3 もとのように取り付ける




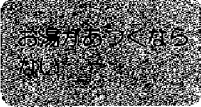


定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。








すぐ
使いたいとき

故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認ください、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

| 症状 | ご確認ください |
|---|---|
|  <p>運転(燃焼)しない</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ブレーカが「入」になっていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●給水元栓が全開になっていますか。 ●断水していませんか。 ●凍結していませんか。(※23ページ) ●停電していませんか。 ●ガス配管に空気が残っていませんか。 →点火操作をくり返す。 ●水ストレーナが詰まっていますか。(※17ページ) |
|  <p>お湯があまりお湯がでない</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓が全開になっていますか。 ●湯と水の量の調節は適切ですか。 |
|  <p>お湯の量が急に減る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●給水元栓が全開になっていますか。 ●水ストレーナが詰まっていますか。(※17ページ) |
|  <p>お湯が冷たい</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先ランプ(表示)の点灯を確認する。(※13ページ) |

● 次のような場合は故障ではありません。

| 現象 | 理由 |
|---|--|
|  | <p>昇気ガスの水分が水蒸気になるためであり異常ではありません。</p> |
|  | <p>再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。</p> |
|  | <p>水の中の空気が分離して気泡となるためです。</p> |
|  | <p>水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。</p> |
|  | <p>機器が点火するのに必要な最小の水量(水圧)以下になると消火します。</p> |
|  | <p>機器から給湯栓まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。</p> |
|  | <p>熱交換器内の圧力が高くなり、過圧防止安全装置が作動したためです。</p> |

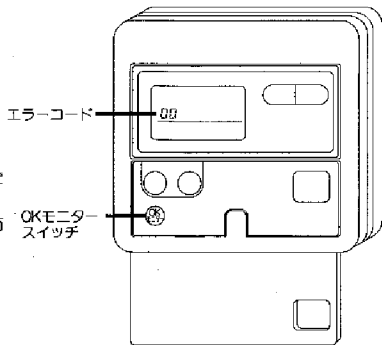
もし
必要とき



故障かな！？

●OKモニターについて

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
OKモニタースイッチを約2秒以上押すと、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。



下記のエラーコードの表示に府した処置を行なってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

| 表示 | 原因 | 処置方法 |
|----|----------------------|---|
| 00 | 給湯を連続90分以上運転したためです。 | 給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。 |
| 10 | 給排気に異常がおきたためです。 | 使用できますが、十分な給湯能力が出ない状態です。修理(有料)を依頼してください。 |
| 11 | 点火エラーが生じたためです。 | ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。 |
| 12 | 立消えまたは回路に異常がおきたためです。 | ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。 |
| 99 | 機器の燃焼に異常がおきたためです。 | ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。 |

上記以外の表示が出る場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。

異常時には安全装置が働きます

- 1. 運転中バーナーの炎が消えた場合……………立消え安全装置
- 2. 機器の温度が異常に上昇した場合……………過熱防止装置
- 3. 電気回路に漏電が生じた場合……………漏電安全装置
- 4. 給水されていないのに燃焼している場合……………空だき(残火)安全装置
- 5. 過電流が流れた場合……………電流ヒューズ
- 6. 機器内の水圧が異常に上昇した場合……………過圧防止安全装置

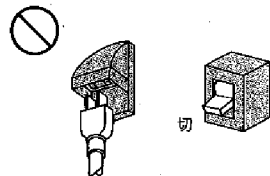
上記1～5の安全装置が働いた場合

ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。

凍結予防について

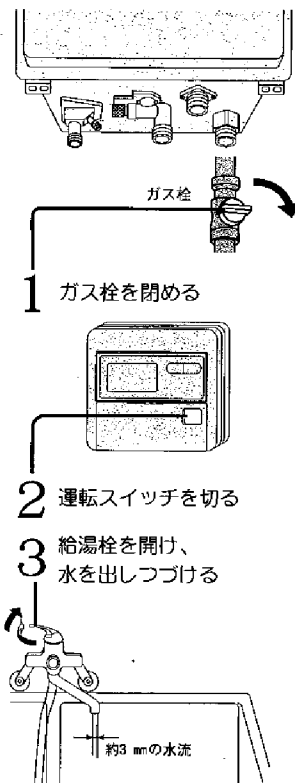
通常は自動保温します
(外気温0～-15℃で無風の場合)

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。



絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。

給湯栓から水を出す
(冷え込みが厳しいとき)



※絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています。)
※配管・バルブの凍結予防はできません。

もし
必要とき

凍結予防について

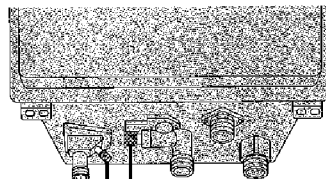
水抜きをする (旅行など、長期不在のとき)

- 1 ガス栓を閉める
- 2 給水元栓を閉める
- 3 水抜き栓を開ける
(2カ所)
- 4 運転スイッチを「切」にする
- 5 給湯栓を開ける
- 6 床面まで下げる

※配管・バルブの凍結予防はできません。

※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

水抜き後の再使用のとき

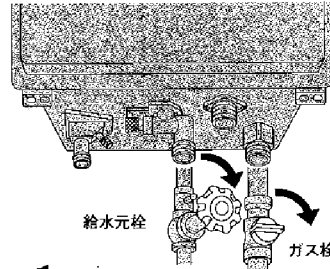


- 1 水抜き栓を閉める

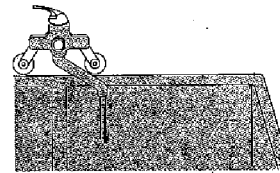
※以下の手順は11ページの「初めてお使いになるとき」を参考にしてください。

- 2 給水元栓を開ける
- 3 給湯栓を開け、水を出し、閉める
- 4 ガス栓を開ける

凍結して水が出ないとき



- 1 ガス栓を閉める
- 2 給水元栓を閉める
- 3 運転スイッチを切る
- 4 給湯栓を開ける
- 5 ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する



●凍結したまま使わないでください。

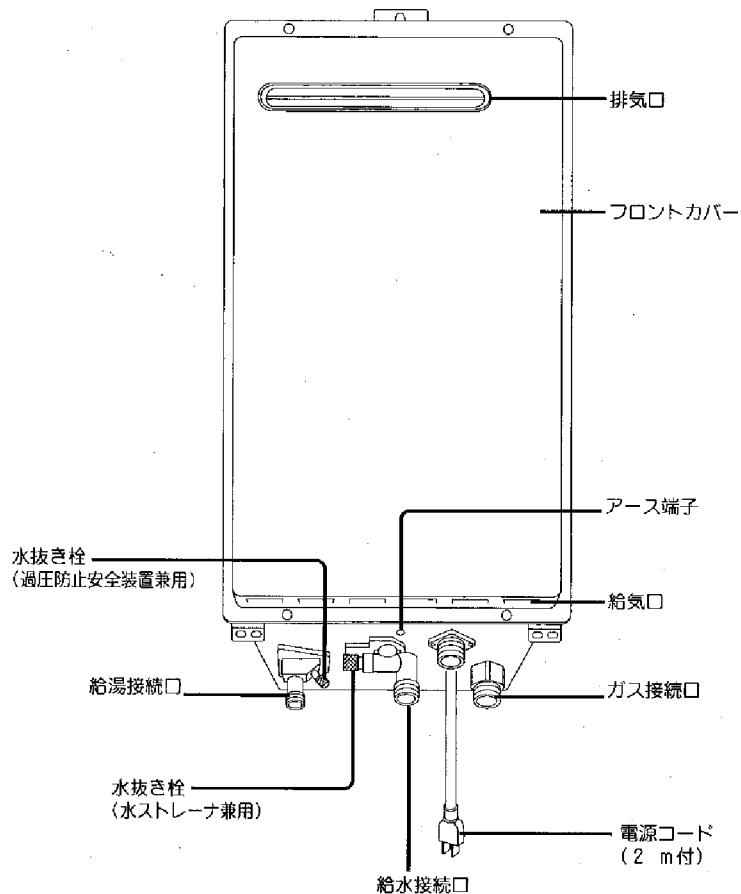
●凍結による修理は有料です。

もし
必要なとき



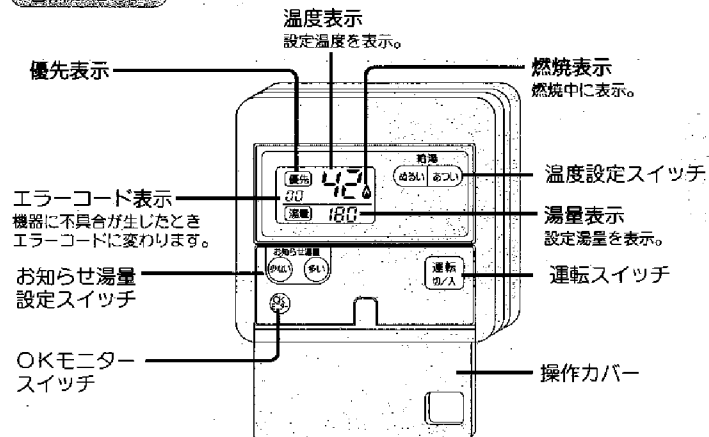
各部のなまえ 本体

※33-780型の場合

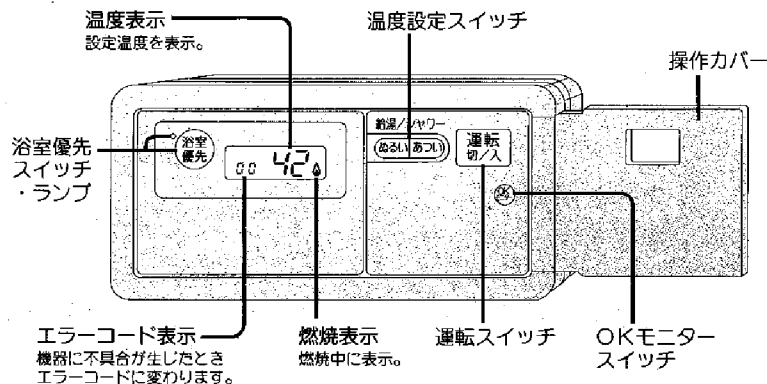


リモコン

浴所リモコン



浴室リモコン (別売品)



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 温度表示の数値は目安です。

仕様

アフターサービスについて

| | | | | | | | |
|--|--|--|--------------------|---------------------|--------------------|------------------|---------|
| 品 種 | 33-780型 | 33-781型 | 33-782型 | 33-783型 | 33-784型 | 33-785型 | 33-786型 |
| 設 置 形 態 | 屋外設置形 の標準設置形 | パイプシャフト 屋内設置形 | パイプシャフト 前方側取付長形 | パイプシャフト フルコープ標準形 | パイプシャフト 後方排気延長形 | 屋内設置形 | 屋内設置形 |
| 型 式 名 | GW-16T3 | GW-16D3 | GW-16C3 | GW-16A3 | GW-16B3 | GW-16F3 | GW-16F4 |
| 外 形 寸 法 (mm) | 高さ600×幅350×奥行136 | | | | | 高さ585×幅400×奥行136 | |
| 質 量 (kg) | 18 | 19 | | | | 21 | |
| 出湯能力 L/min (水圧:300 kPa (1 kgf/cm ²)) | 水温+25℃上昇 1.6 水温+40℃上昇 1.0 | | | | | | |
| 電 気 開 閉 | 最大燃焼時 50 50 68 50 68 凍結予防ヒーター作動時 6.4 約5 (電源プラグまたは分電盤のブレーカ「入」で運転していない状態) | | | | | | |
| 点 火 方 式 | 連続放電点火方式 | | | | | | |
| 水 圧 | 最低作動水圧15 kPa(0.15 kgf/cm ²)・使用水圧70 kPa(0.7 kgf/cm ²)以上 | | | | | | |
| 最低作動水量(L/min) | 2.8 | | | | | | |
| 出 湯 能 力 | 1.6号~2.5号 | | | | | | |
| 操 作 方 法 | 台所リモコンによるリモコン操作 | | | | | | |
| 接 続 | ガ ス | 1.5A (R $\frac{1}{2}$) | | | | | |
| | 給 水 | 1.5A (R $\frac{1}{2}$) | | | | | |
| | 給 湯 | 1.5A (R $\frac{1}{2}$) | | | | | |
| | 電 気 | AC100 V 50/60 Hz | | | | | |
| 安 全 装 置 | 立消え安全装置・漏電安全装置・誘導雷保護装置・電流ヒューズ 空だき(残火)安全装置・過圧防止安全装置・過熱防止装置 | | | | | | |
| 凍 結 予 防 装 置 | 凍結予防ヒーター | | | | | | |
| 付 属 品 | 取扱説明書・工事説明書・台所リモコン(取付セット付)・Y端子(4コ)・M4ねじ(33-786型はなし) | | | | | | |
| | 33-780型 | M5ねじ・カールプラグ・フレキ管(一式)・絶縁ブッシュセット・メガネ端子(3コ) | | | | | |
| | 33-781型 | ソルダー継手・メガネ端子(3コ)・やけど注意ラベル | | | | | |
| | 33-782型 | ソルダー継手・メガネ端子(3コ)・やけど注意ラベル・排気アダプター・M4ねじ | | | | | |
| | 33-783型 | ソルダー継手・メガネ端子(3コ)・排気トップ・M4ねじ | | | | | |
| | 33-784型 | ソルダー継手・メガネ端子(3コ) | | | | | |
| | 33-785型 | M5ねじ・カールプラグ・フレキ管(一式)・絶縁ブッシュセット・排気ダンパー・排水ホース | | | | | |
| | 33-786型 | フレキ管(一式)・排水ホース | | | | | |
| 別 売 品 | 浴室リモコン:38-780型 リモコン接続用2心ケーブル:38-132型 | | | | | | |
| | 33-780型 | 据置台セット:38-781型 配管カバー:450型:38-782型 排気カバー:38-783型 | | | | | |
| | 33-785型 | 配管カバー:450型:38-398型 給排気トップ:95-955型 95-595型 95-596型 95-597型 | | | | | |
| | 33-786型 | 配管カバー:450型:38-398型 給排気トップ:95-951型 95-952型 給排気アダプター: 95-953型 95-954型 器具取付板:38-377型 防雨カバー:38-534型 | | | | | |
| ペ ー タ ー リ ビ ン グ | 有 | | | | | | |
| ガ ス 種 類 | 都市ガス13A用 | | | LPガス用 | | | |
| 最大ガス消費量 給湯 | 34.9 kW (30 000 kcal/h) | | | 35.0 kW (2.50 kg/h) | | | |
| 最大ガス流量 給湯 | 2.87 (m ³ /h) | | | 35.0 kW (2.50 kg/h) | | | |

●機器本体より第3種接地工事(アース)が必要です。

長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- (1)ガス栓を閉じる。
- (2)給水元栓を閉じる。
- (3)機器の水抜きを行なう。(水抜き方法は2ページを参照してください。)
- (4)電源プラグを抜く。(または分電盤のブレーカを「切」にする。)

アフターサービスのお申し込み

- 18~20ページの「故障かな!」の項を見てもう一度確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

例:33-780型の場合

(N) 33-780 U
大阪ガス株式会社 02

- (1)品 名……………ガス給湯器
- (2)品 番……………正面左下部に貼付してあります。
- (3)現 象……………できるだけ詳しく(OKモニターの番号など)
- (4)お客様名・住所・電話番号・道順

転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 保証期間中には……
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証・修理について

- 保証期間経過後の故障修理について
買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 保証期間経過後の故障修理について
買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持する場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この部品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年です。

もし
必要とき

